

市議団ニュース

連絡先 2015年9月27日号

杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058

石田利春 52-7260 平間益美 23-9519

【議員団控室（市役所4F）の住所・久喜市下早見85-3】

「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

市議会で「法案の慎重な取り扱いを求める意見書」は...

賛成 11 反対 15 慎重審議さえ拒否

「安全保障関連法案の慎重な取り扱いを求める意見書」の採決が9月11日行われました。

質疑では新政久喜の園部議員から、「慎重な取り扱いを求める意見書は6月議会に出すべきだったのではないか」などの質疑がありました。

無党派の田中議員から、「徹底した外交努力をつくすべき、安保法制は戦争に巻き込まれる可能性が高い。父を亡くし母も苦労した、後世の人たちに同じ苦労はさせたくない。」猪股議員から「安保法制は憲法違

反で立憲主義に反し廃案しかないとの立場は変わらない。これまでの審議で、法案の説明に矛盾や食い違いがあり、賛成や反対、修正案など様々な意見が出て、国民の理解も深まっていない。安倍首相自身も認めている。しかし、参議院では来週には強行採決をする危惧が出てきている。このような国会状況に対して、せめて採決を強行しないで、『慎重な取り扱いを求める』との意見書にした。反対の同意をもとめる意見書ではない。」と答弁。賛同を求めました。

参院本会議での戦争法の強行採決に抗議する 日本共産党久喜市議団

19日未明、参議院は本会議において、国民の6割が反対し8割が審議は十分ではないとの声を無視して、安保関連法案(以下、戦争法という)の採決を強行した。

憲法学者や元最高裁長官なども違憲との見解を示し、憲法違反であることは明白となった。

これまでの審議で、「ホルムズ海峡での機雷封鎖」も政府自ら否定するなど、法律を制定する根拠もなくなり、自衛隊による米軍の兵站活動など、米軍と一緒に地球の裏側まで自衛隊を派遣し、武力を行使するところに狙いがあることが明らかとなった。

強行採決により、政府は戦争法を成立させたが違憲の法律は無効である。

日本共産党久喜市議団はこの暴挙を忘れない。今後も運動を継続し、来るべき国政選挙で「国民連合政府」を樹立し、戦争法を廃止に向け全力をつくすことを表明するものである。

戦争法強行採決に抗議する

怒りに燃えた430人



22日、戦争法強行に抗議し、廃止を求める大集会が行なわれました。(久喜総合文化会館)

採決の結果 賛成議員 11名

※討論に立った議員

杉野 修	渡辺昌代	※石田利春	平間益美	猪股和雄	※川辺美信
田中 勝	山田達雄	※春山千明	富澤孝至	大谷和子	

反対議員 15名

貴志信智	新井 兼	岸 輝美	成田ルミ子	平沢健一郎
戸ヶ崎博	矢崎 康	※園部茂雄	宮崎利造	並木隆一
岡崎克己	斉藤広子	丹野郁夫	柿沼繁男	※鈴木松蔵

台風18号の大雨で冠水した南栗橋地域



道路冠水し、通行止めとなった箇所について、久喜市の市民部防災課が把握している箇所について報告がありました。(17日)

道路冠水箇所(通行止め) 46箇所

久喜地区 11箇所
 菖蒲地区 5箇所
 栗橋地区 15箇所
 鷺宮地区 15箇所

床上浸水 4棟
 久喜地区 2棟
 鷺宮地区 2棟

床下浸水 9棟
 久喜地区 1棟
 鷺宮地区 8棟

その他 倉庫に浸水 1棟

右の箇所数は、通行止めをした場所なので、実際に冠水した道路はこの6倍くらいに及んでいます。

※合併で職員数が減り、災害時に対応する力が弱まっているのも特徴です。

住民の安全を最優先で体制を整える必要があります。

台風18号の被害状況 大雨対策をしつかり!

渡辺まさよ



1、77歳の敬老祝い金の復活を

問 昨年まで行っていた77歳の敬老祝い金5千円がなくなり納得できない。元気に長生き、高齢者が住みやすい久喜市を目指すのではなかったか。ぜひ復活を。

答 国の平均寿命が80歳を超え長寿社会を迎えた。満100歳以上の方を増額し、77歳の方にはバスタオルを贈る。さらに高齢者福祉の充実に努める。

2、理科大の跡地利用は市民本位で

問 東京理科大の跡地利用について。これまで教育施設としての継続を議会として決議を上げてきた。しかし、市が提示した大学との妥協案は、4割市譲渡、6割企業への売却である。総合振興計画・マスタープランを簡単に変えていいのか。もっと市民の意見、考えを生かし、住民自治をすべきである。

答 最上位計画は安易に変えるものではないが、想定外の社会情勢の変化に対応し見直しはできる。来年4月から学生がいなくなることを考えると、防犯上からも早く結論を出したい。

主張 市民とともに考える姿勢を持つべきだ。

石田としはる



1、「安保法制」市長の所見を問う。

問 憲法違反との声や、慎重審議を求める国民の声が高い。市長の見解は。

答 国民の理解が十分得られていない状況。憲法上の解釈を含め、慎重かつ十分な審議が尽くされ、国民が納得できるよう審議の動向を注視していきたい。

2、冠水に対する万全の対策を求める

問 利根川の強化堤防工事に伴い、排水路の整備が進んでいるが、冠水を心配する声が聞かれている、対策は。

答 排水路には余裕があり、冠水はしない。発生した場合は国と協議する。

問 既存の排水路は、私有地であるが今後汚泥がたまり、冠水した場合は市が管理をしていくと考えてよいか。

答 名義にかかわらず、管理水路については適正な管理に努めていく。

3、栗橋伊坂苑の下水道整備促進を求める

問 住民の合意形成ができており、一気に整備が進む、優先順位を上げ整備を。

答 栗橋地区は、南栗橋地区と栗橋駅東側の2地区を優先して整備を進め、伊坂苑については、平成27年度から平成31年度までの5カ年計画の中で整備を予定している。

みなさんの声を市政に届けました (第1弾)

杉野おさむ



1 東鷲宮駅地下道バリアフリー化を早く

問 東側のエレベーター、エスカレーターの供用開始はいつか。また、西側部分はJRと協議中なのか。

住民、利用者は長年にわたって駅の改善を待ち望んできた。1日も早い完成をめざしていただきたい。

答 平成28年3月18日完成をめざしている。その後、できるだけ早い供用開始につなげたい。西側部分は、JRと協議中です。早期に協定を結び着工したい。

2 マイナンバー制度導入の課題と安全対策を問う

問 10月5日からカードが発送されるが、どういった手順なのか。職員への負担はないのか。また、この制度は、勤め先に番号を伝える義務があるなど、個人情報保護が民間企業にも渡ることになる。安全対策は大丈夫なのか。

答 新たな事務は発生するが、全体としては効率化が図られる。個人番号や、個人情報の漏えいや不適正な管理がないよう必要な措置を講じていく。

問 DV被害者が加害者から逃れて暮らしている場合など、現住所にその番号が郵送されると、加害者に番号が渡ってしまうのではないか。

答 届いてしまいますので、住所変更をお願いしたい。

平間ますみ



1 教科書採択展示会場の決定方法は

問 6月・7月で行われた「教科書展示会場」が、わかりにくく不便な場所での開催になっていた。教育委員会制度も変わり、首長の教育への関与を強める新しい教育委員会制度が始まり、教科書は「新しい歴史認識をどう伝えるか」市民の関心が強まっている。会場決定のプロセスを問う。

答 今回の会場は埼玉県教育委員会が幸手市教育委員会と協議のうえ決定した。

問 今回の状況を踏まえての改善はなされるのか

答 教科書展示会は毎年開催される。今回、場所がわかりにくいなどの意見はアンケートで寄せられている。教科書展示会開催の意義、目的からも課題と考えているので、埼玉県教育委員会に伝える。

2 道路交通法改正に伴う自転車運転指導は

問 小学校の運転指導の実績、今後の予定について

答 指導は全小学校において毎年実施している。警察署や交通安全協会、交通指導員を指導者として、自転車利用時に潜む様々な危険やルールを学んでいる。

この後の質問は、次回の団ニュースでお知らせします。